

トピックス 佐賀の農業が熱い!

最先端のトレーニング
ファームで就農を目指す!



県では、地域が主体となった担い手育成モデルとして「トレーニングファーム」の整備を行い、JAと市町、地元
の支援を受け、研修生が最新設備を備えたハウスでの
実地研修を受けています。トマトでの就農を目指し、鹿
島市で研修中の吉永さんは、「ハウス内のデータ管理
や、作物の育て方は難しい。失敗しながらも学べる環境
はありがたいです。将来は雇用を生み出せる農家を目指
したい」と語ります。研修後は、地元の江北町に学んだ
ハウスと同じものを建てる予定です。
これからの活躍が期待されています。

トレーニングファームは、ホウレンソウ
(佐賀市富士町)、トマト(鹿島市)、キュウ
リ(武雄市)があり、今年4月から、イチゴ
(白石町)が加わります。



よしなが かずみ
吉永 和美さん
(江北町)

佐賀県 農産課 ☎0952(25)7117

AIを使った収穫ロボットで、
農業経営に新しい可能性を



太良町で、AIを活用して自動化したアスパラガスの
スマート農業の実現を目指すA-nokerの安東浩太郎さん
(北九州市出身)と妻の美由紀さん。「収穫ロボを使っ
た農業経営に挑戦することで、少ない人数で、広い面積
をカバーできれば、稼げる農業が生まれ、若者の就農に
つなげられる!」と熱く語ります。

収穫だけでなく、水まきや栽培管理な
どもデータ化して管理。そのノウハウを
多くの人へ伝え、太良町をアスパラガス
産地として発展させたい。という夢を描
いて「楽しい」農業を実践されています。



あんどう
安東さんご夫婦
(太良町)

九州初
A-nokerの取り組みは、3月9日まで
【ふるさと納税】で応援できます



森のアスパラ A-noker ☎090(9564)1143



特集

未来に種をまき、若いチカラ

白石活性化プロジェクト ~農業支援団体SSJ~

取材
協力



佐大生リーダ
まつむらしゅう
松村 周さん
SSJ代表
いしだ ゆうい
石田 勇以さん

地域を盛り上げる若者たちのチャレンジを紹介。
白石町で「白いトウモロコシ」などの特産品づく
りや災害ボランティア活動を行う団体「SSJ」
の皆さんにお話を伺いました。

SSJとは「Seedling Support of Japan」の略。代表を務める石田さんは福岡県出身の23歳。東海大学農学部阿蘇キャンパス(当時)在学中に熊本地震を経験しました。お世話になっていたイチゴ農家の自宅と、ハウスが全壊し「何かお手伝いできたら」とSSJを設立。特産品をつくって地域活性化に貢献したいと思っていたところ、被災地支援に来ていた佐賀の団体から支援を受けることになり、佐賀に来ることも増えたのだそう。活動を通じて、白石の農家や佐賀大学の学生など出合い、白石町に移住。そしてSSJは、佐賀大学の公認サークルとなりました。SSJの取り組みについて、石田さんにお話を伺いました。

「もともとSSJは南阿蘇の災害ボランティアと復興のための特産品づくりを行っていました。佐賀に移り住んだ現在も、二つの取り組みを行っています。一つは一昨年の九州北部豪雨で被災された朝倉市の農家さんへの支援。もう一つは白石町の特産品づくりです。これは、佐賀大学農学部と学生たちと一緒に取り組んできました。」

昨年、白石町から22アールの農地を無償で借り受け、特産品にすることを目指して白いトウモロコシの栽培を始めました。これには石田さんの「めずらしい色は付加価値になる。白石町だから白い農作物を!」という思いが込められています。佐大生リーダの松村さんは、「初めて農業を始めた時は、自然の厳しさを思い知



自分の手で収穫した
野菜に感動

やまさき としゆき
農家 山崎 利幸さん



初めてのトラクターに
緊張!操作方法も
教えてもらっています



土づくりから種苗・収穫まで
学生たちが行っています

「まだまだこれから。若者の感性とバイタリティで、ともに白石の農業を盛り上げていければ。」と期待の声も。

そして、先日うれしい出来事がありました。熊本でSSJを立ち上げたときのメンバーが、佐賀で就農したいと言ってくれたのです。そのメンバーは兵庫県出身で東京の企業に就職したのですが、会社を辞めて白石町に移り住み、農業を始めます。彼にも白いトウモロコシづくりに取り組んでほしいですね。そして、白いトウモロコシが白石町の特産品となれば嬉しいです。これまで44都道府県をまわって、いろんな農家さんを見てきました。これからの農業は、新しいことが必要だと感じています。佐賀は新しいことに挑戦できる環境がありますね」と石田さん。

県外から移り住んだ若者たちが農業を通じた新しいチャレンジをスタートしています。ボランティア活動や特産品づくりなど、まっ白な未来に種を蒔いている若いチカラを応援しましょう!

